

トップ
コミットメントサステナビリティ
推進体制JFRの
マテリアリティ低炭素社会への
貢献サプライチェーン
全体のマネジメント地域社会との
共生ダイバーシティ
の推進ワーク・ライフ・
バランスの実現事業会社の
ESGの取り組み

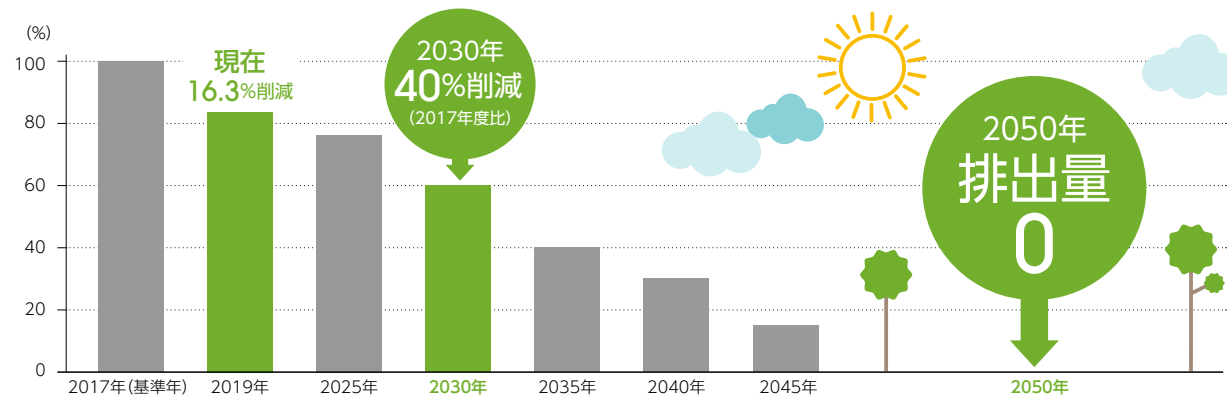
ガバナンス

データ集

→ Scope1・2温室効果ガス SBT認定取得 TCFD提言に沿った情報開示 JFR環境マネジメント体制の構築 温室効果ガス削減取り組み策 ESGモデル店舗

Scope1・2 温室効果ガス排出量削減に向けて

長期目標



JFRグループは、2018年10月、中長期を見据えた温室効果ガス削減目標を設定しました。

Scope1※1・Scope2※2における、基準年と定めた2017年度比で、2030年40%削減、そして2050年には排出量をゼロにすることを目指します。

※1 Scope1:店舗・事務所を中心とした自社が所有・管理する施設からの燃料の燃焼など温室効果ガスの直接排出

※2 Scope2:電気やガスなど他社から購入したエネルギー製造時の間接排出

JFRグループの現状

JFRグループの温室効果ガス排出量の現状 (Scope1・2)

当社グループは、大丸松坂屋百貨店やパルコをはじめとする小売業を中核とした企業グループであり、Scope1・2において当社グループが排出する温室効果ガスの約90%が店舗からの排出です。また、店舗から排出される温室効果ガスうちの約90%が電力の使用によるものです。

JFRグループの温室効果ガス排出量内訳



JFRグループの温室効果ガス排出源内訳

